

会 議 録

会 議 の 名 称	令和5年度 第2 藤井寺市保健福祉計画推進協議会・いきいき長寿部会
開 催 日 時	令和5年11月29日(水) 午後2時から午後3時15分まで
開 催 場 所	藤井寺市役所 本庁 3階 305会議室
出 席 者	<p>委 員：部会長 藤本 恭平  副部会長 長畑 多代  委員 福田 浩史  中西 秀之  西野 由美  明石 マスミ</p> <p>事務局：健康福祉部長 村本 匡成  健康福祉部次長 福田 博章  高齢介護課長 村上 敏幸  法人指導課長 辻野 智一  健康課長 白形 幸子  健康課課長代理 近山 伸幸  高齢介護課課長代理 澤多 良明  高齢介護課長代理兼高齢者福祉支援担当チーフ 小井谷 健二  高齢介護課総務担当チーフ 井原 佳奈子  高齢介護課総務担当 佐藤 美早紀  高齢介護課サービス担当 金生 祥代  地域包括支援センター長 石山 直哉  地域包括支援センター係長 漆島 典子  (株)カーベリサーチセンター大阪事務所 片山 良巳</p>
欠 席 者	
会 議 の 議 題	<p>(1) 『第9期藤井寺市いきいき長寿プラン』計画案の報告について</p> <p>(2) その他</p>
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回 藤井寺市保健福祉計画推進協議会「いきいき長寿部会」会議次第</li> <li>・第9期 藤井寺市いきいき長寿プラン計画案</li> <li>・参考資料</li> <li>・第8期 藤井寺市いきいき長寿プラン</li> </ul>

会 議 の 成 立	委員 6 人中 6 人の出席があり、藤井寺市保健福祉計画推進協議会規則第 7 条第 5 項の規定により成立
傍 聴 者	0 人
会 議 録 の 作 成 方 法	要点記録
記 録 内 容 の 確 認 方 法	出席した委員の確認を得ている
公 開 ・ 非 公 開 の 別	公開

審 議 の 内 容	
<p>(1) 『第 9 期藤井寺市いきいき長寿プラン』 計画案の報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 事務局より『第 9 期藤井寺市いきいき長寿プラン』 計画案に基づいて説明。</li> </ul> <p>【質疑応答】</p> <p>A 委員：市内に小規模多機能型居宅介護等が 4 カ所あるということを素案の説明でされていましたが、事業所名を教えていただくことはできませんか。</p> <p>事務局：藤井寺市の定期巡回・訪問介護看護は青山ケアセンター藤井寺の 1 カ所、看護小規模多機能型居宅介護は、青山Nursing care 藤井寺、看護小規模多機能型居宅介護 まごのて、看護小規模多機能型居宅介護やまどり の 3 カ所になります。</p> <p>部会長：参考資料で説明いただきましたが、後ろの表を見ていただくと、参考資料 9 のところで、9 段階に分けるということで、収入、納税額の多い方の負担が増えると。これは他の部分においても基本的なことですが、逆に 1 段階、2 段階、3 段階の下がる部分を増える部分で補うというかたちで、総量を調整するという判断でいいですか。</p> <p>事務局：今までの現行制度については、第 1 段階の 0.3、第 2 段階の 0.5、第 3 段階の 0.7 については公費で負担されていたのですが、今回の検討されている見直し案については、0.3 以上の部分、0.5 以上の部分、0.7 以上で下げる分については、多段階のところでは 13 段階以上上げて、乗率のほうで補うようになっています。</p> <p>部会長：相殺するというか、その分をこちらで賄うというかたちですね。 違う地域では、地域包括支援センターの運営が厳しい状況にあるということも聞いています。藤井寺市に関しては、ここでの議論にはならないかもしれませんが、その辺はどうでしょうか。人的な負担、費用的な負担、財政面も含めて、その辺りの問題は潤沢にいつているのでしょうか。</p> <p>事務局：人材についてですが、高齢者の方に応じた職員数を配置するという取り決めの中では人材は確保できています。欠員はございません。 財源については、自主財源で賄っている部分については、介護予防事業所のほうでは赤字にはなっておらず、黒字の運営となっています。</p> <p>部会長：市が直接ということではありませんが、やはりいろいろ減らす部分も出てきて</p>	

います。これからますます業務が増えてくるし、われわれも「地域包括支援センターに相談して」と振る場合も多いので、相当市民も頼りにするところもございます。一番の窓口ですので、負担のないように、これからも継続していただけるようお願いしたいと思います。

もう一点だけ、「いけ！ネット」ですが、これもご存じだと思いますが、本来、医療とケアマネジャーのタイアップの中でいろんなことを進めていくということで、地域の中でも非常に早くから立ち上がったいいシステムですが、基本、ボランティアで立ち上げているところです。この書き方は市が一生懸命やっているような書き方に見えかねません。「いけ！ネット」中でやっているものとしては、限られた財源の中で、工夫してボランティアを入れて交流をしようという取組でございます。

時間のない中でたくさんの分野の人が集まっていて、利用は非常にいいのですが、支えるメンバーがなかなか増えないということで、これからだんだんやることが増えていく点がネックになってくるのではないかと思います。

## (2) その他

事務局：次回のいきいき長寿部会は2月6日火曜日を予定しています。

### 【質疑応答】

●特になし

閉 会

(終)